



鳥獣対策だより

対策はみんなで！
～集落による対策を支援しています～

効果的に対策するには…？

ひとりよりもみんなで！鳥獣対策を実施する際は、集落で協力しての実施が効果的です。



集落での対策には課題も多い…

しかし、

- ・どのように対策すれば効率的なのかよくわからない！
- ・多くの人が集まると意見の取りまとめが難しい…
- ・補助金を使いたくても市町村とのやりとりが大変等、集落での対策ならではの課題も多く発生するのこともまた事実です。



支援員もサポートします！

支援員は個人からの相談だけでなく、集落ぐるみの対策の支援も行っています！

これまでも地域にお邪魔して

- ・対策のベースとなる被害状況の調査や整理
 - ・話し合いと計画作成のサポート
 - ・対策実施のサポート
 - ・市町村の事業との橋渡し
- 等の支援を行ってきました。

鳥獣被害対策は時間と労力がかかります。一人で悩まず、まずはみんなで、専門家に相談してみませんか？



**なにごとともまずは相談！市町村の鳥獣対策
窓口を通してお声掛けください！**

実際の地域による対策と支援の事例は裏面で!!

特集!

サルが去る日のために②

～南相馬市 高倉地区での取り組み～



被害の状況や、鳥獣の隠れ家になる場所などを地図に書き起こして計画を作ります。



Before...



After!

昨年度確認したやぶをみんなで刈り払いました。
(支援員も及ばずながらお手伝いしました!)

イノシシの生態や対策、その他の鳥獣対策については過去の「鳥獣対策だより」をご覧ください。
スマホやタブレットで右のQRコードを読み込むか
“福島県 鳥獣対策だより”で検索!



南相馬市高倉(たかのくら)地区では、市と支援員の協力のもと計画を作成し、複数年に渡り鳥獣害対策を実施しています。

計画に基づいて、

- ①地域による不要な果樹の伐採や、鳥獣の隠れ家になる竹藪の刈り払いの実施
 - ②市による捕獲の実施、市担当者による市や県の補助金活用に向けたサポート
 - ③支援員によるモニタリング調査をはじめとした対策支援が行われています。
- 課題は多いですが、地域と市町村と専門家が協力して対策に取り組む事例となっています。

福島県では、避難地域鳥獣対策支援員を避難地域12市町村に配置しています。地域住民と共に鳥獣害対策に取り組み、コミュニティの再構築を図ることを目的としています。



対策のご相談、情報提供はお住まいの市町村役場の担当課へ!